

第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務プロポーザル参加申込書及び企画提案書作成要領

この第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務プロポーザル参加申込書及び企画提案書作成要領（以下「本要領」という。）は、第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務（以下「本業務」という。）に係る公募型プロポーザルに参加を希望する者（以下「参加希望者」という。）が参加申込みする「入札参加申込書」の作成要領及び、参加者が作成する「企画提案書」の作成要領を示すものである。

1 様式

- (1) 参加申込書の様式は、第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会事務局（以下「事務局」という。）より配布を受けるか鳥取県の公式ホームページ（以下「とりネット」という。）（<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=173032>）から入手し、様式に記入又は入力し作成する。
- (2) 用紙の大きさは、特記なき限りA4判縦とする。

2 参加申込書の作成

参加申込書は以下により作成し、事務局に提出する。

(1) 提出書類

ア 参加申込書（様式第1号）

イ 参加希望者概要書（様式第2号－①～－④）

(ア) 業務実績は、平成13年4月1日以降に受注した建築設計の業務であって、平成23年7月31日までに完成した延べ面積77平方メートル以上の木造建物に係る実施設計の業務（以下「同種業務」という。）について記入することとする。なお、同種業務の実績のうち木構造の架構が見える建物であって、保育所・幼稚園、集会所、展示場、福祉施設、沿道の利用施設、店舗及びこれらに類する建物があれば記入すること。

(イ) 担当技術者として配置する予定の技術者（以下「配置予定技術者」という。）及び参加希望者の業務実績は、それぞれ2件以内を記入し、実績1件ごとに様式2号－③を作成し、当該実績に係る業務の委託契約書の写し、又は業務実績を証明できるものを添付すること。

なお、参加希望者及び配置予定技術者の業務実績が同一の場合は、当該実績に係る様式2号－③は1部でよい。

(ウ) 配置予定技術者について、資格を証明する免許証等の写しを添付すること。なお、配置予定技術者が特定できない場合は、2名まで候補者を記入することができる。

(エ) 様式2号－④については、本プロポーザルへの参加の動機、本業務への期待及び設計コンセプトの概要を簡明に記載すること。

ウ 手持設計量（様式第3号）

本業務の実施期間中において、参加希望者が一級建築士及び二級建築士を配置する手持ち設計業務について記入する。なお、技術者数は、一級建築士及び二級建築士について記入すること。

(2) 提出部数

1部

3 企画提案書の作成

企画提案書は以下により作成し、事務局に提出する。なお、各提案者は、一つの提案書しか提出できない。

(1) 提出書類

ア 表紙（様式第4号）

イ 企画提案説明書（A3版横、2枚以内）（様式第5号）

企画提案説明書は、次に示す項目について漏れなく記載するものとする。

(ア) デザインコンセプト

a 開催理念及び開催テーマの反映

b 開催時及び開催後の双方での意匠

c 鳥取県らしさ

d 環境への配慮（周辺の景観及び自然環境）

(イ) 機能、構造

e 機能性・安全性

f 天皇皇后両陛下（以下「両陛下」という。）への配慮

g 県産木材の活用及び魅力発信

h 開催後の活用（常施設として機能性及び安全性を確保すること。）

(ウ) 維持管理等（維持管理費への配慮、コスト縮減、省エネに関する考え方）

(エ) 概算工事費（41,588,400円以内（消費税及び地方消費税の額を含む。））

ただし、このうち2,466,450円（消費税及び地方消費税の額を含む。）は、照明設備吊補強及び照明ボタン（取付費含む。）として見込んでいる。

(オ) 外観図（イメージスケッチ程度で立面、外溝が判断できるもの）、平面図（1/100程度）

ウ 業務実施体制（様式第6号）

本業務の実施体制（設計、積算体制）

エ 概算工事費内訳書（自由書式）

構成は、「直接工事費」「共通費」「消費税等相当額」とし、工種別内訳を添付すること。

なお、不明な点について、事務局が問い合わせすることがある。

(2) 提出部数

企画提案説明書に表紙を添付し、次の部数を提出する。

ア 正本（提案者の印を押印したもの）1部

イ 副本（企画提案説明書、業務実施体制及び概算工事費内訳書のみとし、提案者名を記入しないもの）12部

4 前提条件

(1) 「第64回全国植樹祭基本構想」の内容を理解したうえで、式典会場の中心的な施設である「お野立所」の設計を行う。

この基本構想は、とりネット(http://www.pref.tottori.lg.jp/secure/609766/kihonkousou_saisyu.pdf)からダウンロードできる。

なお、参考資料として、過去3カ年（平成20年から平成22年まで）の全国植樹祭の記録誌を閲覧することができる。

○閲覧日時：企画提案書提出期限日までの土曜日と日曜日および祝日を除く日の午前9時から午後5時まで

○閲覧場所：鳥取県農林水産部森林・林業総室全国植樹祭準備室

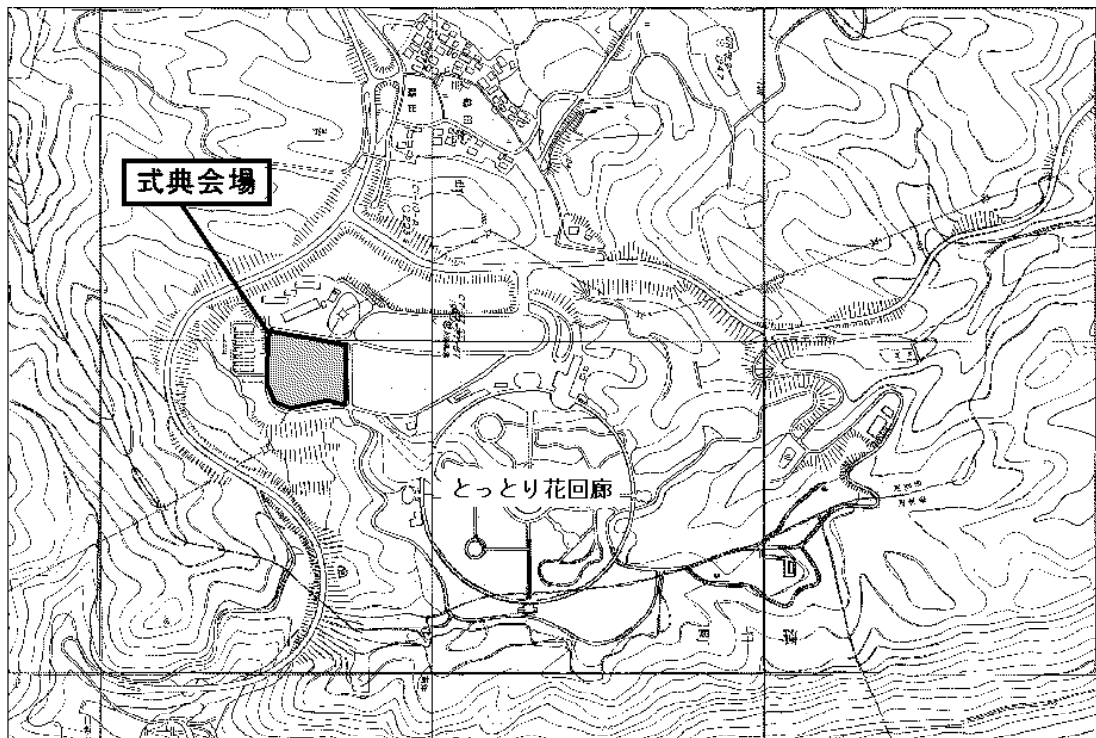
また、上記資料に係る記録ビデオ（DVD版）を貸し出す。なお、DVDは翌日（翌日が休日の場合は翌日以降の直近の勤務日）午前10時までの返却とする。

参加申込後における貸出申込順とするので、予め全国植樹祭準備室へ電話等で問い合わせを行うこと。

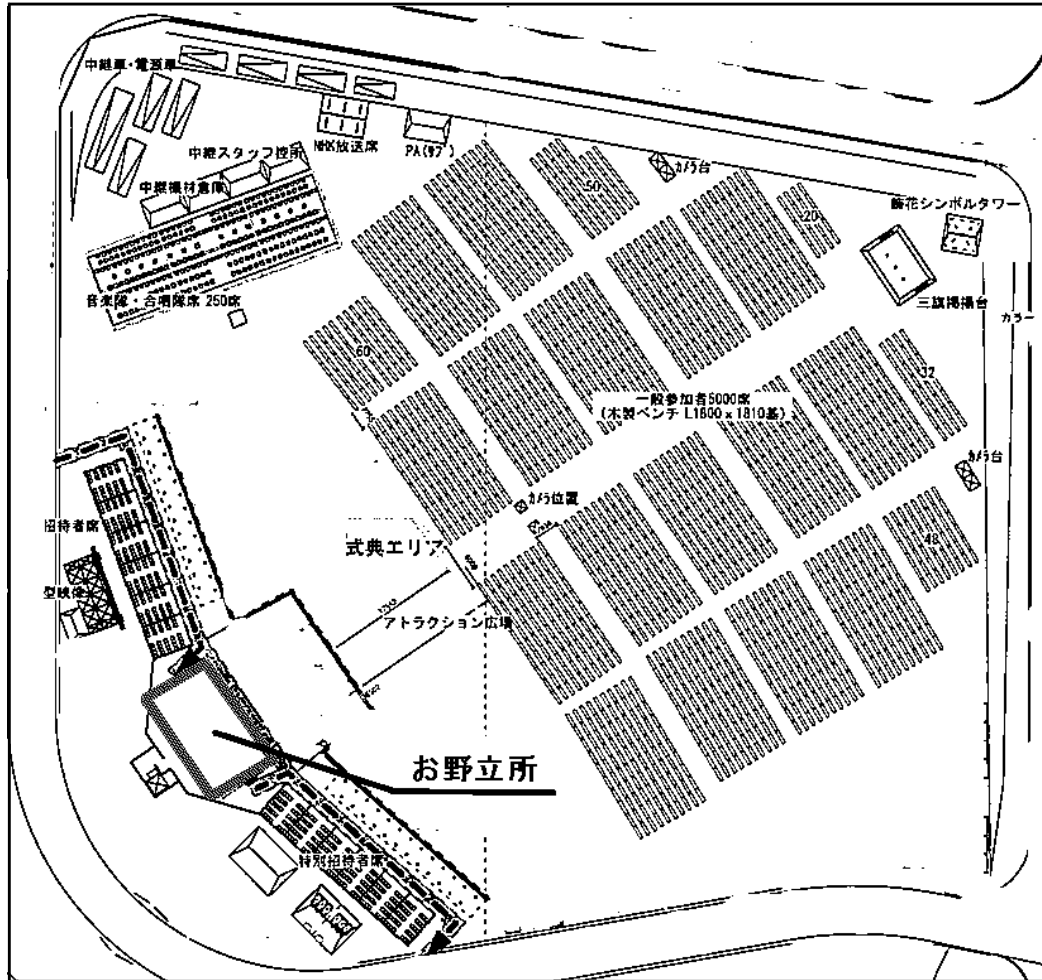
- (2) お野立所は、花回廊駐車場（西伯郡南部町鶴田）に建設することとし、開催後は隣接する仮設テントを撤去して単独で常設の野外ステージとして利用することを想定しており、開催時及び開催後の双方において周辺景観との調和を図ること。
- (3) 鳥取県らしさを感じさせられる施設となっていること。
- (4) 環境への配慮が認められるものであること。
- (5) お野立所の建築工事は、平成24年6月から平成25年3月末までを想定している。
- (6) お野立所は、木造平屋で床面積77㎡、間口11m、奥行き7m、桁下高6m程度で、室内に支柱を設置しないものを想定している。
- (7) 主要な部分の建築材料としては、県産材を使用するとともに、県産木材を加工したLVL（単板積層材）及び三層クロスパネル（J-パネル）を積極的に使用する。
- (8) 開催後は常設の屋外ステージに供することを想定しているため、冬期の積雪荷重及び夏場の耐風圧を考慮した構造とすること。
- (9) 総工事費の想定上限額は、3(1)イ(ウ)に示した概算工事費程度とする。
- (10) 関係法令等を遵守し、所要の措置を講じる。
- (11) 式典会場の位置、施設レイアウト及び式典のイメージは以下のとおりである。

なお、お野立所の建設位置は図面どおりであるが、式典のイメージ図は参考提示であり、お野立所の形状等がこれにとられるものでない。

【花回廊における式典会場の位置】



【式典会場の施設レイアウトイメージ】



【式典のイメージ】



参加申込書

第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務プロポーザルに参加したいので、第64回全国植樹祭お野立所設計業務プロポーザル実施要領に基づき、参加を申込みします。

なお、参加申込書と企画提案書の作成及びプレゼンテーション等に要する一切の費用は、当社が負担します。

平成 年 月 日

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会
会長 平井 伸治 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電話番号

印

1 参加希望者の概要

住所・郵便番号	〒		
商号又は名称			
代表者氏名		電話番号(代表)	
建築士事務所登録番号		ファクシミリ(代表)	
連絡窓口の担当者氏名		連絡窓口電話番号	
連絡窓口のメールアドレス		連絡窓口ファクシミリ	

2 参加希望者の同種業務の実績

業務名(施設名称) [工事場所]	発注者	受注形態	施設の概要			設計業務完了年月
			用途	構造・規模・面積	工事完成年月	
				(m2 m2)	年月	年月
				(m2 m2)	年月	年月

備考

- 1 建築士事務所登録通知書の写しを添付すること。
- 2 同種業務の実績は、2件以内とする。
- 3 記入した実績について様式第2-③を作成すること。なお、参加希望者の持つ同種業務の実績のうち木構造の架構が見える建物であって、保育所・幼稚園、集会所、展示場、福祉施設、沿道の利用施設、店舗及びこれらに類する建物があれば記入すること。
- 4 業務名欄は、業務名又は施設名称を記述し、下段に工事場所(都道府県・市町村名まで)を記述する。
- 5 受注形態欄は、単独/JVの別を記述し、JVの場合は参加希望者の出資比率(%)を下段に()書きで記述する。
- 6 構造・規模・面積欄の上段に構造種別-地上階数/地下階数を記述する。(例:RC-5/1)
- 7 構造・規模・面積欄の中段に建築面積を記述し、下段に延床面積を()書きで記述する。

3 配置予定技術者の資格及び同種業務の実績

(所属) 氏名 [年齢] 入社年月日 雇用年数	資格 (登録番号) [実務経験年数]	業務実績						
		業務名(施設名称) [工事場所]	発注者	用途	構造・規模・面積	工事完成年月	設計業務完了年月	設計業務時の立場
() _____ [才] 入社年月日 __年__月__日 雇用年数 __年	一級建築士 () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	
	二級建築士 () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	
	その他：_ () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	
() _____ [才] 入社年月日 __年__月__日 雇用年数 __年	一級建築士 () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	
	二級建築士 () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	
	その他：_ () [年]				m2 (m2)	年月 月	年月 月	

備考

- 1 配置予定技術者の一級建築士免許証の写し、又はこれに代わる証明書等を添付すること。
- 2 資格欄の実務経験数は、それぞれの資格を取得してから建築設計に携わった年数を記入することとする。ただし、二級建築士の年数は、一級建築士資格を取得するまでの間とする。
- 3 同種業務の実績は、配置予定技術者一人あたり2件以内とする。
- 4 記入した業務の実績ごとに様式第2-③を作成すること。なお、参加希望者の持つ同種業務の実績のうち木構造の架構が見える建物であって、保育所・幼稚園、集会所、展示場、福祉施設、沿道の利用施設、店舗及びこれらに類する建物があれば記入すること。
- 5 参加希望者と業務の実績が同一の場合は、その実績に係る様式第2-③は1つでよい。
- 6 業務名欄は、業務名又は施設名称を記述し、下段に工事場所(都道府県・市町村名まで)を記述する。
- 7 構造・規模・面積欄の上段に構造種別-地上階数/地下階数を記述する。(例：RC-5/1)
- 8 構造・規模・面積欄の中段に建築面積を記述し、下段に延床面積を()書きで記述する。

4 業務実績概要

参加希望者／配置予定技術者の別	業務名（施設名称）

備考

- 1 業務の実績ごとに作成すること。
- 2 外観写真1点、当該建物の平面図（任意縮尺）1点を貼付すること。
- 3 設計コンセプトを簡潔に記載すること。
- 4 業務の実績を証明できる契約書等を添付すること。

5 参加理由等

備考

- 1 本プロポーザルへの参加の動機、本業務への期待及び設計コンセプトの概要について、それぞれ簡明に記載すること。
- 2 設計コンセプトの概要は、現段階で構想している本業務に係る設計意匠の工夫等を記載すること。

手持設計量

提案者(会社名)									
件名	構造階数	面積	工事費 (百万円)	技術者 (人・日)	計画(上段:技術者数(人・日)下段:工程)				
				小計	12月	1月	2月	3月	

小計(イ)				人・日					
その他の設計(ロ)				人・日					
総計(イ)+(ロ) 手持設計の延べ技術者数				人・日					
事務所の技術者総数				人・日					

備考

- 1 本業務の実施期間中(12月～3月を予定)における手持設計について記入する。
- 2 技術者数は換算人員数で記入する。
- 3 下請け予定者等が未定の場合は、当該欄に未定と記入する。

企 画 提 案 書

第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務プロポーザルに係る企画提案書を作成しましたので提出します。

平成 年 月 日

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会
会長 平井 伸治 様

提案者

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

印

(様式第5号)

第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務プロポーザル企画提案説明書	提案者		頁番号	
---	-----	--	-----	--

業務実施体制

業務名		第64回全国植樹祭お野立所新築工事基本・実施設計業務			
提案者(会社名)					
分野	担当	氏名	資格等	経験年数	所属会社名

備考

- 1 分野には、建築、電気設備、機械設備等を記入する。
- 2 担当には、意匠、構造、積算、設計等を記入する。
- 3 下請け予定者等が未定の場合は、当該欄に未定と記入する。